

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型/内外/株式	
設定日	2021年9月29日	
信託期間	2021年9月29日から2023年3月30日まで	
運用方針	この投資信託は、主として外国投資信託への投資を通じて、主に持続可能で脱炭素化に向けたエネルギー移行経済から直接的に影響を受けるセクターや企業、またはこれらのエネルギー移行経済に積極的に貢献するセクターや企業を中心に、グローバル株式を対象とした株式ロングおよびショート両面のアルファを獲得することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 (為替ヘッジあり) 実質的な外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行います。 (為替ヘッジなし) 実質的な外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。	
主な投資対象	ケイマン籍外国投資信託環境ロング・ショート・ジャパン・マスター・リミテッド	主に持続可能で脱炭素化に向けたエネルギー移行経済から直接的に影響を受けるセクターや企業、またはこれらのエネルギー移行経済に積極的に貢献するセクターや企業を中心に、グローバル株式を対象とした株式ロングおよびショート両面のアルファを獲得することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
	UBS短期円金利プラス・ファンド (適格機関投資家向け)	わが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債を実質的な主たる投資対象とし、円短期金利を上回る信託財産の安定的な成長を目指して運用を行います。
主な投資制限	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②株式への直接投資は行いません。 ③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ④デリバティブ取引の直接利用は行いません。 ⑤同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。ただし、当該投資信託証券が一般社団法人投資信託協会の規則に定めるエクスポートジャーガブルクスルーできる場合に該当しないときは、当該投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ⑥一般社団法人投資信託協会規則に定める一者に対する株式等エクスポートジャー、債券等エクスポートジャーおよびデリバティブ取引等エクスポートジャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。	
分配方針	毎決算時 (原則毎年2月2日および8月2日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。) に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益 (評価益を含みます。) 等の全額とします。 ②収益分配金額は、上記①の範囲内で、市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、委託者の判断で、分配を行わないことがあります。 ③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。	

UBS

環境ロング・ショート・ファンド (為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)

第3期 運用報告書 (全体版)
決算日 2023年2月2日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「UBS環境ロング・ショート・ファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)」は、去る2月2日に第3期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号
Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部
03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時~午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

© UBS 2023. キーシボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

UBS環境ロング・ショート・ファンド （為替ヘッジあり）

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	税 分	込 配	み 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
（設 定 日） 2021年9月29日	円 10,000			円 -	% -	% -	百万円 306
1期（2022年2月2日）	9,401			0	△6.0	99.3	290
2期（2022年8月2日）	9,174			0	△2.4	98.0	250
3期（2023年2月2日）	8,824			0	△3.8	92.6	190

(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

(注5) 投資信託証券組入比率は、当ファンドの追加・解約と有価証券売買の計上タイミングがずれること等により、一時的に100%超の数値となる場合があります。（以下同じ）

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落	率	
（期 首） 2022年 8月2日	円 9,174		% -	% 98.0
8月末	9,293		1.3	98.1
9月末	9,298		1.4	98.2
10月末	9,143		△0.3	98.2
11月末	8,943		△2.5	98.3
12月末	8,935		△2.6	98.4
2023年 1月末	8,816		△3.9	97.8
（期 末） 2023年 2月2日	8,824		△3.8	92.6

(注1) 基準価額は1万円当たり。

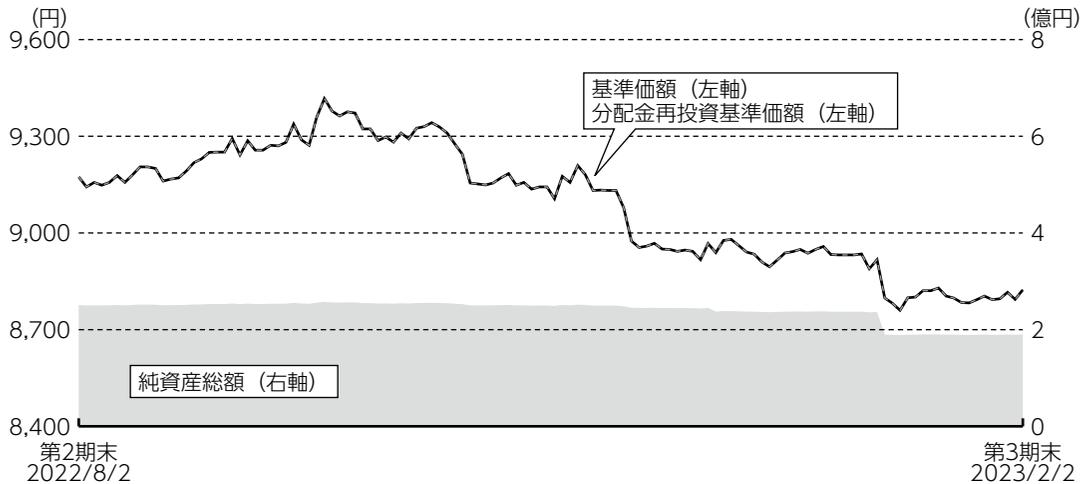
(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

運用経過

基準価額等の推移について

(2022年8月2日～2023年2月2日)



第3期首：9,174円

第3期末：8,824円（既払分配金 0円）

騰落率：-3.8%（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

当期の基準価額は、350円値下がりしました。なお、基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は-3.8%となりました。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額の主な下落要因は、組入れていた外国投資信託の基準価額が下落したことです。

外国投資信託の基準価額が下落した要因は、複合的なものでした。ロング・ショートそれぞれのポジションが入れ替わる形でパフォーマンスにそれぞれプラス・マイナス双方に寄与しました。当期の損失は、EV（電気自動車）関連の設備メーカーやインフレに伴う利上げの影響が懸念された住宅関連へのエクスポージャーに起因するものでした。

一方、最もプラスに寄与したポジションは、環境負荷の軽減に貢献する事業を展開する化学関連企業への投資エクスポージャーでした。

投資環境について

当期の世界株式市場は、地政学的不透明感の継続、インフレの持続、金利の上昇、エネルギー価格の下落を受けてボラティリティの高い展開が続きました。一方で、当ファンドの投資テーマに関連する話題として、米国では2022年9月に今後10年間のクリーンエネルギー／気候変動対策費として約3,700億ドルが盛り込まれた「インフレ抑制法（IRA）」が成立し、市場の関心を集めたことで関連する株式の変動要因ともなりました。

一方で、経済成長見通しや金融政策の見通しは各国・各地域で乖離しており、物価指数の最近の低下にもかかわらず、米国の労働市場が依然ひっ迫しているため、投資家と中央銀行のインフレ懸念は継続しました。期間中の為替市場も同様に変動が激しく、グローバル企業の業績予想にも影響を及ぼしました。

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

期を通じて、環境ロング・ショート・ジャパン・マスター・リミテッド（クラスA-JPY為替ヘッジあり）の組入比率を高位に維持しました。

環境ロング・ショート・ジャパン・マスター・リミテッド（クラスA-JPY為替ヘッジあり）のポートフォリオについて

主に持続可能で脱炭素化に向けたエネルギー移行経済*から直接的に影響を受けるセクターや企業、またはこれらのエネルギー移行経済に積極的に貢献するセクターや企業を中心に、グローバル株式を対象とした株式ロングおよびショート両面のアルファを獲得することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

当期は、地政学的不透明感の継続、インフレの持続、金利の上昇、エネルギー価格の下落を受けてボラティリティの高い展開が続き、ロング・ポジション、ショート・ポジションそれぞれが交互にプラス寄与・マイナス寄与を繰り返しました。

また、外貨建資産については、対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

* グローバル規模でのサステナブルかつ脱炭素経済への移行に貢献する経済活動を総称したものの。

UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）のポートフォリオについて

当ファンドは、UBS短期円金利プラス・マザーファンドへの投資を通じて、わが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債に投資を行い、利息等収入の確保を目指して運用を行いました。当期におきましては、利回りの優位性を勘案しつつ、コール・ローン等での運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

分配金について

当期は、基準価額水準や市況動向等を勘案し、収益分配は行いませんでした。なお、分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳（1万口当たり・税引前）

項目	第3期
	2022年8月3日~2023年2月2日
当期分配金	-円
（対基準価額比率）	（-%）
当期の収益	-円
当期の収益以外	-円
翌期繰越分配対象額	-円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

投資環境の見通し

ロシア・ウクライナ問題や急速なインフレの進行、また数年ぶりの継続的な利上げなど、経済成長にとっての課題となりうる要因が引き続き複数存在していると考えます。2022年8月～2023年2月の期間におけるS&P500指数はやや上昇しましたが、ボラティリティ（株価変動率）の高い市場環境となりました。今後については、パンデミックを契機とした退職の増加などを背景に世界的に労働力不足が構造問題化していることに加え、継続的なインフレも想定されます。こうしたことを背景に、市場では米連邦準備制度理事会（FRB）の年内の利下げ転換を織り込む動きもありますが、一方でインフレ継続により利下げ期待が遠のけば、株式市場において高いボラティリティが継続する可能性も想定しておくべきと考えます。

当ファンドの今後の運用方針

主要投資対象である外国投資信託の償還決定に伴い、約款第39条第2項の規定に従い2023年3月30日をもって繰上償還することといたしました。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2022/8/3~2023/2/2		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	39円	0.427%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は9,071円です。
（投信会社）	（ 2）	（0.022）	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	（35）	（0.388）	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	（ 2）	（0.017）	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	4	0.045	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	（ 1）	（0.013）	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	（ 2）	（0.030）	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	（ 0）	（0.001）	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	43	0.472	

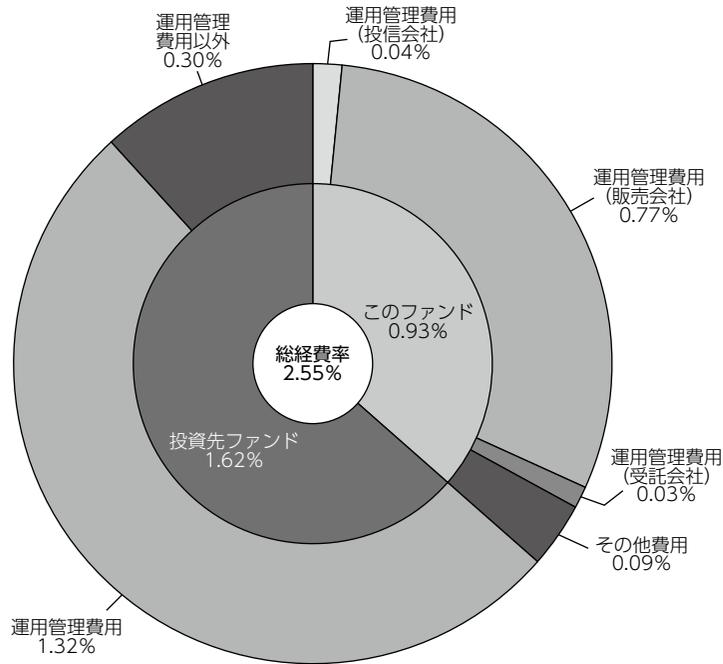
(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

（参考情報） 総経費率



総経費率 (①+②+③)	2.55%
①このファンドの費用の比率	0.93%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.32%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.30%

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。

(注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注6) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.55%です。

期中の売買及び取引の状況（自 2022年8月3日 至 2023年2月2日）

投資信託証券

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	Environmental Long Short Japan Master Limited (Class A-JPY Hedged Shares)	□ -	千円 -	□ 6,884	千円 62,000

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

利害関係人等との取引状況等（自 2022年8月3日 至 2023年2月2日）

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表（2023年2月2日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期 首	当 期		末
	□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	□ 10,058	□ 10,058	千円 9	% 0.0
Environmental Long Short Japan Master Limited (Class A-JPY Hedged Shares)	26,594	19,709	175,950	92.6
合 計	36,652	29,767	175,960	92.6

(注) 単位未満は切り捨て。

投資信託財産の構成

(2023年2月2日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 9	% 0.0
投 資 証 券	175,950	92.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	15,245	8.0
投 資 信 託 財 産 総 額	191,204	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年2月2日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	191,204,596円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	5,244,249
投 資 信 託 受 益 証 券 (評 価 額)	9,981
投 資 証 券 (評 価 額)	175,950,366
未 収 入 金	10,000,000
(B) 負 債	1,130,230
未 払 信 託 報 酬	1,024,016
未 払 利 息	14
そ の 他 未 払 費 用	106,200
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	190,074,366
元 本	215,408,050
次 期 繰 越 損 益 金	△ 25,333,684
(D) 受 益 権 総 口 数	215,408,050口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	8,824円

〈注記事項〉

期首元本額	273,408,050円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	58,000,000円
1口当たり純資産額	0.8824円
純資産総額が元本を下回っており、その差額は25,333,684円です。	

損益の状況

(自2022年8月3日 至2023年2月2日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 2,814円
支 払 利 息	△ 2,814
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 6,408,443
売 買 損 益	1,003,047
売 買 損	△ 7,411,490
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,130,216
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 7,541,473
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 17,757,698
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 34,513
(配 当 等 相 当 額)	(△ 5)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 34,508)
(G) 計 (D + E + F)	△ 25,333,684
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 25,333,684
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 34,513
(配 当 等 相 当 額)	(△ 5)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 34,508)
繰 越 損 益 金	△ 25,299,171

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益 (0円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円) より分配対象収益は0円 (10,000口当たり0円) ですが、分配を行っておりません。

〈繰上償還決定のお知らせ〉

「UBS環境ロング・ショート・ファンド（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）」は、主要投資対象である外国投資信託の償還決定に伴い、約款第39条第2項の規定に従い2023年3月30日をもって繰上償還することといたしました。（繰上償還日：2023年3月30日）

UBS環境ロング・ショート・ファンド
（為替ヘッジなし）
設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	税 分	込 配 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
（設 定 日） 2021年9月29日	10,000		—	—	—	867
1期（2022年2月2日）	9,731		0	△ 2.7	100.6	1,022
2期（2022年8月2日）	11,137		0	14.4	99.7	1,105
3期（2023年2月2日）	10,534		0	△ 5.4	98.5	812

(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

(注5) 投資信託証券組入比率は、当ファンドの追加・解約と有価証券売買の計上タイミングがずれること等により、一時的に100%超の数値となる場合があります。（以下同じ）

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
（期 首） 2022年 8月2日	11,137	—	99.7
8月末	11,579	4.0	99.4
9月末	12,159	9.2	99.3
10月末	12,162	9.2	99.6
11月末	11,327	1.7	99.7
12月末	10,844	△2.6	99.6
2023年 1月末	10,502	△5.7	99.7
（期 末） 2023年 2月2日	10,534	△5.4	98.5

(注1) 基準価額は1万円当たり。

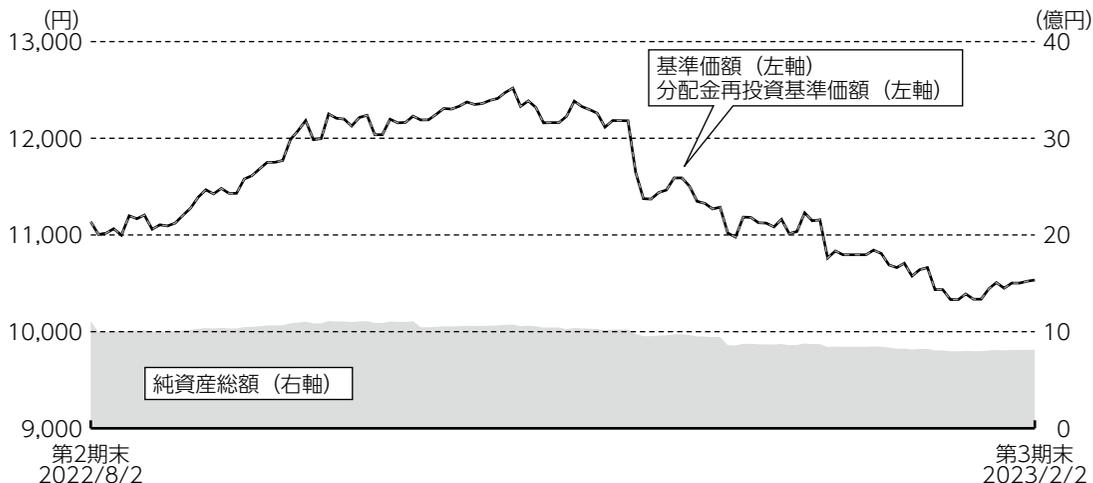
(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

運用経過

基準価額等の推移について

(2022年8月2日～2023年2月2日)



第3期首：11,137円

第3期末：10,534円（既払分配金 0円）

騰落率： -5.4%（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

当期の基準価額は、603円値下がりしました。なお、基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は-5.4%となりました。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額の主な下落要因は、組入れていた外国投資信託の基準価額が下落したことです。

外国投資信託の基準価額が下落した要因は、複合的なものでした。ロング・ショートそれぞれのポジションが入れ替わる形でパフォーマンスにそれぞれプラス・マイナス双方に寄与しました。当期の損失は、EV（電気自動車）関連の設備メーカーやインフレに伴う利上げの影響が懸念された住宅関連へのエクスポージャーに起因するものでした。また、期中に進んだ円高米ドル安もマイナス要因となりました。

一方、最もプラスに寄与したポジションは、環境負荷の軽減に貢献する事業を展開する化学関連企業への投資エクスポージャーでした。

投資環境について

当期の世界株式市場は、地政学的不透明感の継続、インフレの持続、金利の上昇、エネルギー価格の下落を受けてボラティリティの高い展開が続きました。一方で、当ファンドの投資テーマに関連する話題として、米国では2022年9月に今後10年間のクリーンエネルギー／気候変動対策費として約3,700億ドルが盛り込まれた「インフレ抑制法（IRA）」が成立し、市場の関心を集めたことで関連する株式の変動要因ともなりました。

一方で、経済成長見通しや金融政策の見通しは各国・各地域で乖離しており、物価指数の最近の低下にもかかわらず、米国の労働市場が依然ひっ迫しているため、投資家と中央銀行のインフレ懸念は継続しました。期間中の為替市場も同様に変動が激しく、グローバル企業の業績予想にも影響を及ぼしました。

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

期を通じて、環境ロング・ショート・ジャパン・マスター・リミテッド（クラスA-JPY為替ヘッジなし）の組入比率を高位に維持しました。

環境ロング・ショート・ジャパン・マスター・リミテッド（クラスA-JPY為替ヘッジなし）のポートフォリオについて

主に持続可能で脱炭素化に向けたエネルギー移行経済*から直接的に影響を受けるセクターや企業、またはこれらのエネルギー移行経済に積極的に貢献するセクターや企業を中心に、グローバル株式を対象とした株式ロングおよびショート両面のアルファを獲得することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

当期は、地政学的不透明感の継続、インフレの持続、金利の上昇、エネルギー価格の下落を受けてボラティリティの高い展開が続き、ロング・ポジション、ショート・ポジションそれぞれが交互にプラス寄与・マイナス寄与を繰り返しました。

* グローバル規模でのサステナブルかつ脱炭素経済への移行に貢献する経済活動を総称したものの。

UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）のポートフォリオについて

当ファンドは、UBS短期円金利プラス・マザーファンドへの投資を通じて、わが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債に投資を行い、利息等収入の確保を目指して運用を行いました。当期におきましては、利回りの優位性を勘案しつつ、コール・ローン等での運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

分配金について

当期は、基準価額水準や市況動向等を勘案し、収益分配は行いませんでした。なお、分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳（1万口当たり・税引前）

項目	第3期
	2022年8月3日~2023年2月2日
当期分配金	－円
（対基準価額比率）	（－％）
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	1,140円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

投資環境の見通し

ロシア・ウクライナ問題や急速なインフレの進行、また数年ぶりの継続的な利上げなど、経済成長にとっての課題となりうる要因が引き続き複数存在していると考えます。2022年8月～2023年2月の期間におけるS&P500指数はやや上昇しましたが、ボラティリティ（株価変動率）の高い市場環境となりました。今後については、パンデミックを契機とした退職の増加などを背景に世界的に労働力不足が構造問題化していることに加え、継続的なインフレも想定されます。こうしたことを背景に、市場では米連邦準備制度理事会（FRB）の年内の利下げ転換を織り込む動きもありますが、一方でインフレ継続により利下げ期待が遠のけば、株式市場において高いボラティリティが継続する可能性も想定しておくべきと考えます。

当ファンドの今後の運用方針

主要投資対象である外国投資信託の償還決定に伴い、約款第39条第2項の規定に従い2023年3月30日をもって繰上償還することといたしました。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2022/8/3~2023/2/2		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	49円	0.427%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は11,428円です。
（投信会社）	（ 3）	（0.022）	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	（44）	（0.388）	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	（ 2）	（0.017）	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	5	0.045	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	（ 2）	（0.013）	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	（ 4）	（0.030）	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	（ 0）	（0.001）	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	54	0.472	

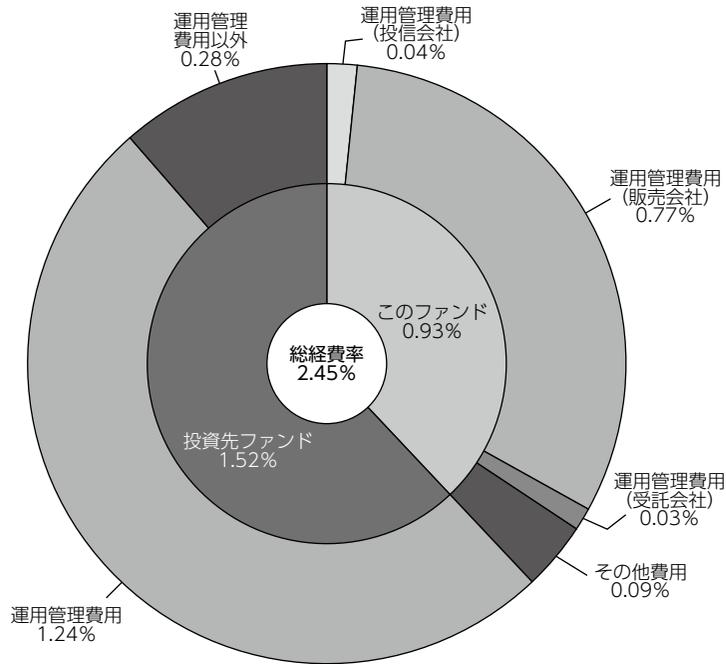
(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

（参考情報） 総経費率



総経費率 (①+②+③)	2.45%
①このファンドの費用の比率	0.93%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.24%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.28%

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。

(注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注6) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.45%です。

期中の売買及び取引の状況（自 2022年8月3日 至 2023年2月2日）

投資信託証券

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	Environmental Long Short Japan Master Limited (Class A-JPY Shares)	□ -	千円 -	□ 23,320	千円 268,000

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

利害関係人等との取引状況等（自 2022年8月3日 至 2023年2月2日）

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表（2023年2月2日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期 首	当 期		末
	□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	□ 10,058	□ 10,058	千円 9	% 0.0
Environmental Long Short Japan Master Limited (Class A-JPY Shares)	98,298	74,977	799,939	98.5
合 計	108,356	85,035	799,949	98.5

(注) 単位未満は切り捨て。

投資信託財産の構成

(2023年2月2日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 9	% 0.0
投 資 証 券	799,939	97.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	17,143	2.1
投 資 信 託 財 産 総 額	817,091	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年2月2日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	817,091,467円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	7,141,738
投資信託受益証券(評価額)	9,981
投 資 証 券(評価額)	799,939,748
未 収 入 金	10,000,000
(B) 負 債	4,584,872
未 払 信 託 報 酬	4,155,547
未 払 利 息	20
そ の 他 未 払 費 用	429,305
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	812,506,595
元 本	771,308,111
次 期 繰 越 損 益 金	41,198,484
(D) 受 益 権 総 口 数	771,308,111口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,534円

〈注記事項〉

期首元本額	992,961,341円
期中追加設定元本額	9,774,454円
期中一部解約元本額	231,427,684円
1口当たり純資産額	10,534円

損益の状況

(自2022年8月3日 至2023年2月2日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 6,097円
支 払 利 息	△ 6,097
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△42,133,657
売 買 益	8,375,361
売 買 損	△50,509,018
(C) 信 託 報 酬 等	△ 4,584,852
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△46,724,606
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	86,992,917
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	930,173
(配 当 等 相 当 額)	(982,285)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 52,112)
(G) 計 (D+E+F)	41,198,484
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	41,198,484
追 加 信 託 差 損 益 金	930,173
(配 当 等 相 当 額)	(982,285)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 52,112)
分 配 準 備 積 立 金	86,995,497
繰 越 損 益 金	△46,727,186

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(982,285円)および分配準備積立金(86,995,497円)より分配対象収益は87,977,782円(10,000口当たり1,140円)ですが、分配を行っておりません。

〈繰上償還決定のお知らせ〉

「UBS環境ロング・ショート・ファンド（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）」は、主要投資対象である外国投資信託の償還決定に伴い、約款第39条第2項の規定に従い2023年3月30日をもって繰上償還することといたしました。（繰上償還日：2023年3月30日）

ケイマン籍外国投資信託 環境ロング・ショート・ジャパン・マスター・リミテッドの運用状況

<参考情報>

当ファンドは、「UBS環境ロング・ショート・ファンド」の各ファンドが投資対象とする外国投資証券です。ご参考として、掲載されている当ファンドの損益計算書及び有価証券明細表は、2021年12月30日現在の現地 Annual Reportからの抜粋であり、現地の会計基準に基づき作成され、監査を受けたものです。なお、有価証券明細表は当該監査の対象外であり、未監査ものを掲載しております。

損益計算書

自 2021年10月1日 至 2021年12月30日
米ドル

投資有価証券、デリバティブ取引および外国通貨取引に係る実現および未実現利益（損失）	
投資有価証券および外国通貨取引に係る実現純利益	454,351
デリバティブ取引および外国通貨取引に係る実現純利益	237,302
投資有価証券および外国通貨取引に係る未実現評価益（損）	(1,347,206)
デリバティブ取引および外国通貨取引に係る未実現評価益（損）	(43,756)
投資有価証券、デリバティブ取引および外国通貨取引に係る純損失	(699,309)
投資収益	
配当金（外国源泉徴収税控除後 \$8,652）	33,320
利息	3,070
投資収益合計	36,390
費用	
配当金	67,414
利息	11,595
運用管理報酬	30,585
運用報酬	85
その他	83,986
費用合計	193,665
投資純損失	(157,275)
純資産の純変動額	(856,584)

2021年12月30日現在の有価証券明細表（未監査）

銘柄	株数	通貨	米ドル建て評価額
現金および同等物			
Canadian Dollar	164,103.83	CAD	128,799.80
Danish krone	1,744,014.85	DKK	265,596.80
Euro	199,007.50	EUR	225,375.99
Japanese yen	168,311.49	JPY	1,462.56
Pound Sterling	4,399.48	GBP	5,938.86
U. S. Dollars	27,528,321.53	USD	27,528,321.53
小計			28,155,495.54
借入			
Euro	-2,218,305.72	EUR	-2,512,231.23
Hong Kong Dollar	-933,925.73	HKD	-119,743.28
Norwegian Krone	-1,592,404.78	NOK	-180,675.86
Pound Sterling	-4,361.84	GBP	-5,888.05
U. S. Dollars	-79,789.67	USD	-79,789.67
小計			-2,898,328.09
ロングポジション			
米国預託証券			
NIO INC - ADR	3,387.00	USD	109,806.54
ROYAL DUTCH SHELL-SPON ADR-A	14,052.00	USD	609,856.80
XPENG INC - ADR	7,311.00	USD	357,507.90
小計			1,077,171.24
普通株式			
HUDBAY MINERALS INC	27,100.00	CAD	194,194.33
NFI GROUP INC	7,614.00	CAD	120,236.79
NUVISTA ENERGY LTD	76,231.00	CAD	417,622.15
TIDEWATER RENEWABLES LTD	20,664.00	CAD	238,249.87
ORSTED A/S	1,032.00	DKK	131,263.16
AKZO NOBEL N. V.	5,323.00	EUR	582,574.68
AUTO1 GROUP SE	7,318.00	EUR	161,111.63
BAYER AG-REG	11,325.00	EUR	602,801.46
COVESTRO AG	16,539.00	EUR	1,015,188.64
ENEL SPA	20,293.00	EUR	161,929.92
SIEMENS ENERGY AG	4,547.00	EUR	115,811.75
VESTAS WIND SYSTEMS A/S	2,428.00	EUR	73,334.76
CIMC ENRIC HOLDINGS LTD	100,000.00	HKD	144,882.94
ELKEM ASA	2,750.00	NOK	9,304.37
NORSK HYDRO ASA	1,375.00	NOK	10,845.74
SCATEC ASA	10,015.00	NOK	173,571.66
AES CORP	31,952.00	USD	772,279.84
ARCHAEA ENERGY INC	7,177.00	USD	124,879.80
ARRIVAL SA	12,510.00	USD	98,328.60
AZEK CO INC/THE	8,411.00	USD	382,195.84
AZURE POWER GLOBAL LTD	6,059.00	USD	108,819.64
CANADIAN SOLAR INC	3,850.00	USD	120,890.00
CELANESE CORP	1,660.00	USD	275,775.80
CHEMOURS CO/THE	9,548.00	USD	316,802.64
CLEARWAY ENERGY INC-C	3,552.00	USD	126,841.92
COMSTOCK RESOURCES INC	4,446.00	USD	36,590.58
CSX CORP	20,433.00	USD	762,559.56
CUMMINS INC	5,655.00	USD	1,231,885.20
EQT CORP	86,982.00	USD	1,917,083.28
FERROGLOBE PLC	22,226.00	USD	137,134.42
FIRST SOLAR INC	1,279.00	USD	112,603.16
FISKER INC	13,340.00	USD	215,574.40
GENERAC HOLDINGS INC	562.00	USD	198,363.52

UBS環境ロング・ショート・ファンド（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

銘柄	株数	通貨	米ドル建て評価額
GENERAL MOTORS CO	12,006.00	USD	697,908.78
INFRASTRUCTURE AND ENERGY AL	666.00	USD	6,053.94
INGEVITY CORP	1,278.00	USD	92,361.06
ITRON INC	2,065.00	USD	139,965.70
JACOBS ENGINEERING GROUP INC	2,935.00	USD	407,466.05
LI-CYCLE HOLDINGS CORP	56,061.00	USD	555,003.90
LINDE PLC	1,210.00	USD	416,639.30
LITHIUM AMERICAS CORP	3,372.00	USD	99,743.76
LYFT INC-A	3,264.00	USD	141,951.36
MASTEC INC	5,929.00	USD	545,349.42
MDU RESOURCES GROUP INC	5,824.00	USD	179,029.76
METHANEX CORP	8,506.00	USD	337,262.90
MURPHY USA INC	1,085.00	USD	215,253.15
NOUVEAU MONDE GRAPHITE INC	9,413.00	USD	67,397.08
PLUG POWER INC	3,337.00	USD	96,239.08
PPG INDUSTRIES INC	697.00	USD	119,249.73
PROTERRA INC	4,663.00	USD	41,780.48
RENEW ENERGY GLOBAL PLC-A	44,981.00	USD	345,454.08
RIVIAN AUTOMOTIVE INC-A	821.00	USD	84,907.82
SOLAREEDGE TECHNOLOGIES INC	404.00	USD	114,069.40
SOUTHWESTERN ENERGY CO	42,640.00	USD	204,672.00
STEM INC	9,774.00	USD	189,615.60
SUNLIGHT FINANCIAL HOLDINGS	32,664.00	USD	145,028.16
TE CONNECTIVITY LTD	6,984.00	USD	1,121,560.56
WESTLAKE CHEMICAL CORP	5,733.00	USD	557,534.25
XCEL ENERGY INC	839.00	USD	57,244.97
ZEVIA PBC-A	418.00	USD	2,930.18
小計			18,073,204.52
株式オプション			
PCG US 01/22 C10.00	123.00	USD	26,383.50
株式スワップ			
ESW_BUREAU VERITAS SA	9,775.00	EUR	4,882.62
ESW_EDP - ENERGIAS DE PORTUGAL SA	27,362.00	EUR	124.32
ESW_EDP RENOVAVEIS SA	5,181.00	EUR	234.70
ESW_ELECTRICITE DE FRANCE SA	30,053.00	EUR	-74,706.88
ESW_ENGIE SA	91,708.00	EUR	6,020.33
ESW_VALEO SA	2,145.00	EUR	194.34
ESW_RIO TINTO PLC	4,725.00	GBP	10,306.48
ESW_CS WIND CORP	2,055.00	USD	3,557.19
ESW_ENERGY TRANSFER EQUITY LP	10,415.00	USD	0.00
ESW_LONGSHINE TECHNOLOGY CO LTD	28,649.00	USD	-2,447.40
小計			-51,834.30
上場投資信託			
ISHARES MSCI USA MOMENTUM FA	134.00	USD	24,436.24
優先株式			
VOLKSWAGEN AG-PREF	1,449.00	EUR	291,243.35
SPACユニット（普通株式およびワラントの組合せ）			
BROOKFIELD RENEWABLE PARTNER	3,652.00	USD	128,148.68
ショートポジション			
米国預託証券			
VALE SA-SP ADR	-10,715.00	USD	-150,867.20

UBS環境ロング・ショート・ファンド（為替ヘッジあり） / （為替ヘッジなし）

銘柄	株数	通貨	米ドル建て評価額
普通株式			
CAPSTONE MINING CORP	-38,392.00	CAD	-165,126.88
IMPERIAL OIL LTD	-28,333.00	CAD	-996,024.71
AP MOLLER-MÆRSK A/S-B	-152.00	DKK	-542,824.08
BASF SE	-6,187.00	EUR	-432,878.71
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG	-2,165.00	EUR	-216,965.31
SIEMENS AG-REG	-665.00	EUR	-114,985.22
3M CO	-1,739.00	USD	-308,915.96
ALBEMARLE CORP	-1,753.00	USD	-410,815.55
ALLIANT ENERGY CORP	-6,321.00	USD	-388,425.45
AMEREN CORPORATION	-6,567.00	USD	-584,857.02
APTIV PLC	-2,717.00	USD	-443,251.38
CABOT CORP	-4,104.00	USD	-227,772.00
CARMAX INC	-1,656.00	USD	-212,282.64
CARRIER GLOBAL CORP	-8,046.00	USD	-430,863.30
CHEVRON CORP	-1,174.00	USD	-137,862.82
COCA-COLA CO/THE	-2,527.00	USD	-148,537.06
DEVON ENERGY CORP	-3,601.00	USD	-157,255.67
DIAMONDBACK ENERGY INC	-5,399.00	USD	-579,366.69
DOW INC	-5,468.00	USD	-310,473.04
EASTMAN CHEMICAL CO	-2,934.00	USD	-351,199.80
ECOLAB INC	-1,940.00	USD	-453,979.40
ENPHASE ENERGY INC	-2,933.00	USD	-546,740.53
EVOQUA WATER TECHNOLOGIES CO	-1,390.00	USD	-64,537.70
EXXON MOBIL CORP	-2,215.00	USD	-134,649.85
GENERAL ELECTRIC CO	-1,395.00	USD	-132,106.50
HUNT (JB) TRANSPRT SVCS INC	-7,039.00	USD	-1,434,055.47
HUNTSMAN CORP	-11,043.00	USD	-383,854.68
ITT INC	-7,684.00	USD	-783,537.48
LIVENT CORP	-5,136.00	USD	-127,218.72
LUCID GROUP INC	-7,108.00	USD	-275,435.00
MP MATERIALS CORP	-7,519.00	USD	-340,309.94
NEXTERA ENERGY INC	-3,533.00	USD	-327,756.41
OLD DOMINION FREIGHT LINE	-4,692.00	USD	-1,671,618.84
OLIN CORP	-813.00	USD	-46,674.33
P G & E CORP	-12,300.00	USD	-148,461.00
PACCAR INC	-1,589.00	USD	-138,910.38
PHILLIPS 66	-1,916.00	USD	-138,814.20
RANGE RESOURCES CORP	-14,945.00	USD	-273,045.15
ROCKWELL AUTOMATION INC	-4,253.00	USD	-1,475,110.52
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	-1,898.00	USD	-146,810.30
RPM INTERNATIONAL INC	-2,867.00	USD	-286,499.31
SMITH (A. O.) CORP	-4,382.00	USD	-373,740.78
SOUTHWEST AIRLINES CO	-2,985.00	USD	-127,519.20
SUNPOWER CORP	-3,264.00	USD	-68,576.64
TESLA INC	-342.00	USD	-366,056.28
TRINSEO PLC	-4,450.00	USD	-233,313.50
TYSON FOODS INC-CL A	-1,679.00	USD	-144,931.28
WATSCO INC	-2,105.00	USD	-650,297.65
ZOETIS INC	-1,829.00	USD	-448,397.64
小計			-18,903,641.97
株式スワップ			
ESW_GAMESA CORP TECNOLOGICA SA	-1,644.00	EUR	1,427.22
現物商品先物			
NATURAL GAS FUTR Dec22	-14.00	USD	42,865.26

UBS環境ロング・ショート・ファンド（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

銘柄	株数	通貨	米ドル建て評価額
未収配当金			
Canadian Dollar	1,900.39	CAD	1,491.55
South Korean won	1,233,000.00	KRW	1,036.96
U. S. Dollars	5,145.07	USD	5,145.07
小計			7,673.58
外国先物為替取引未収金			
JPY. FWD	306,000,000.00	JPY	2,659,370.74
USD. FWD	80,288.81	USD	80,288.81
小計			2,739,659.55
未収金			
Canadian Dollar	53,472.39	CAD	41,968.77
Euro	125,694.77	EUR	142,349.32
U. S. Dollars	588,798.83	USD	588,798.83
小計			773,116.92
未払源泉徴収額			
U. S. Dollars	-657.48	USD	-657.48
未払管理費用			
U. S. Dollars	-34,525.34	USD	-34,525.34
未払監査報酬			
U. S. Dollars	-7,479.29	USD	-7,479.29
未払銀行手数料			
U. S. Dollars	-1,196.65	USD	-1,196.65
未払販売会社報酬			
U. S. Dollars	-4,985.89	USD	-4,985.89
未払配当金			
Canadian Dollar	-7,174.44	CAD	-5,630.99
U. S. Dollars	-13,221.68	USD	-13,221.68
小計			-18,852.67
未払外国口座税務コンプライアンス手数料			
U. S. Dollars	-149.24	USD	-149.24
未払財務諸表作成手数料			
U. S. Dollars	-2,119.39	USD	-2,119.39
外国先物為替取引未払金			
JPY. FWD	-9,114,908.00	JPY	-79,215.42
USD. FWD	-2,696,657.70	USD	-2,696,657.70
小計			-2,775,873.12
未払弁護士費用			
U. S. Dollars	58,958.90	USD	58,958.90
未払運用管理報酬			
Japanese yen	-3,479,111.84	JPY	-30,584.93
未払金			
Japanese yen	0.00	JPY	352.82
U. S. Dollars	-332,275.74	USD	-332,275.74
小計			-331,922.92
合計			26,186,766.02

UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）

参考情報

当ファンドは、「UBS環境ロング・ショート・ファンド」の各ファンドが投資対象とする国内投資信託証券です。ご参考として第14期決算日（2023年1月20日）の運用状況をご報告申し上げます。

UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	税 込 配 分 金	期 騰 落 中 率	債 券 組 入 率	債 券 先 物 率	純 資 産 額
				比	比	
10期（2019年1月21日）	円 9,982	円 0	% △0.2	% -	% -	百万円 40
11期（2020年1月20日）	9,967	0	△0.2	-	-	40
12期（2021年1月20日）	9,953	0	△0.1	-	-	15
13期（2022年1月20日）	9,938	0	△0.2	-	-	8
14期（2023年1月20日）	9,924	0	△0.1	-	-	8

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
			比	比
(期 首) 2022年 1月20日	円 9,938	% -	% -	% -
1月末	9,938	0.0	-	-
2月末	9,937	△0.0	-	-
3月末	9,936	△0.0	-	-
4月末	9,935	△0.0	-	-
5月末	9,934	△0.0	-	-
6月末	9,932	△0.1	-	-
7月末	9,931	△0.1	-	-
8月末	9,930	△0.1	-	-
9月末	9,928	△0.1	-	-
10月末	9,927	△0.1	-	-
11月末	9,927	△0.1	-	-
12月末	9,925	△0.1	-	-
(期 末) 2023年 1月20日	9,924	△0.1	-	-

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

分配原資の内訳（1万口当たり・税引前）

項目	第14期	
	2022年1月21日～2023年1月20日	
当期分配金	-円	
（対基準価額比率）	（-％）	
当期の収益	-円	
当期の収益以外	-円	
翌期繰越分配対象額	75円	

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- (注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2022/1/21～2023/1/20		
	金額	比率	
信託報酬	4円	0.044%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は9,931円です。
（投信会社）	(1)	(0.011)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(0)	(0.001)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.032)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	0	0.002	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（その他）	(0)	(0.002)	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	4	0.046	

- (注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

親投資信託受益証券の設定、解約状況（自 2022年1月21日 至 2023年1月20日）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
UBS短期円金利プラス・マザーファンド	100	100	12	12

(注) 単位未満は切り捨て。

利害関係人等との取引状況等（自 2022年1月21日 至 2023年1月20日）

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表

親投資信託残高

(2023年1月20日現在)

項 目	期 首		期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
UBS短期円金利プラス・マザーファンド	8,608	8,696	8,696	8,682

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

投資信託財産の構成

（2023年1月20日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
UBS短期円金利プラス・マザーファンド	千円 8,682	% 99.9
コール・ローン等、その他	12	0.1
投資信託財産総額	8,694	100.0

（注）金額の単位未満は切り捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2023年1月20日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	8,694,856円
コール・ローン等	10,546
UBS短期円金利プラス・マザーファンド(評価額)	8,682,310
未 収 入 金	2,000
(B) 負 債	1,946
未 払 信 託 報 酬	1,867
そ の 他 未 払 費 用	79
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	8,692,910
元 本	8,759,458
次 期 繰 越 損 益 金	△ 66,548
(D) 受 益 権 総 口 数	8,759,458口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,924円

〔注記事項〕

期首元本額 8,668,768円
 期中追加設定元本額 100,736円
 期中一部解約元本額 10,046円
 1口当たり純資産額 0.9924円
 純資産総額が元本を下回っており、その差額は66,548円です。

損益の状況

（自2022年1月21日 至2023年1月20日）

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 8,614円
売 買 益	9
売 買 損	△ 8,623
(B) 信 託 報 酬 等	△ 3,860
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△ 12,474
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 56,436
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,362
(配 当 等 相 当 額)	(4,972)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 2,610)
(F) 計 (C+D+E)	△ 66,548
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(F+G)	△ 66,548
追 加 信 託 差 損 益 金	2,362
(配 当 等 相 当 額)	(4,964)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 2,602)
分 配 準 備 積 立 金	60,895
繰 越 損 益 金	△129,805

（注1）損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

（注2）損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注3）損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注4）計算期間末における費用控除後の配当等収益（0円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（4,964円）および分配準備積立金（60,895円）より分配対象収益は65,859円（10,000口当たり75円）ですが、分配を行っておりません。

UBS短期円金利プラス・マザーファンドの運用状況

参考情報

当ファンドは、UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。

ご参考として、第14期決算日（2023年1月20日）の運用状況をご報告申し上げます。

UBS短期円金利プラス・マザーファンド

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率	債 券 組 入 率	債 券 先 物 率	純 資 産 額
			比	比	
10期（2019年1月21日）	円 10,025	% △0.1	% —	% —	百万円 40
11期（2020年1月20日）	10,014	△0.1	—	—	40
12期（2021年1月20日）	10,004	△0.1	—	—	15
13期（2022年1月20日）	9,994	△0.1	—	—	8
14期（2023年1月20日）	9,984	△0.1	—	—	8

（注1）基準価額は1万口当たり。

（注2）債券先物比率は買建比率－売建比率。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
			比	比
(期 首) 2022年 1月20日	円 9,994	% —	% —	% —
1月末	9,994	0.0	—	—
2月末	9,993	△0.0	—	—
3月末	9,992	△0.0	—	—
4月末	9,992	△0.0	—	—
5月末	9,991	△0.0	—	—
6月末	9,990	△0.0	—	—
7月末	9,989	△0.1	—	—
8月末	9,988	△0.1	—	—
9月末	9,987	△0.1	—	—
10月末	9,986	△0.1	—	—
11月末	9,986	△0.1	—	—
12月末	9,985	△0.1	—	—
(期 末) 2023年 1月20日	9,984	△0.1	—	—

（注1）基準価額は1万口当たり。

（注2）騰落率は期首比です。

（注3）債券先物比率は買建比率－売建比率。

1万口当たりの費用明細

該当事項はありません。

期中の売買及び取引の状況（自 2022年1月21日 至 2023年1月20日）

該当事項はありません。

主要な売買銘柄（自 2022年1月21日 至 2023年1月20日）

該当事項はありません。

利害関係人等との取引状況等（自 2022年1月21日 至 2023年1月20日）

期中の利害関係人等との取引はありません。

（注）利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表（2023年1月20日現在）

2023年1月20日現在、有価証券等の組入はありません。

投資信託財産の構成

（2023年1月20日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 8,684	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	8,684	100.0

（注）金額の単位未満は切り捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2023年1月20日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	8,684,449円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	8,684,449
(B) 負 債	2,024
未 払 解 約 金	2,000
未 払 利 息	24
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	8,682,425
元 本	8,696,224
次 期 繰 越 損 益 金	△ 13,799
(D) 受 益 権 総 口 数	8,696,224口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	9,984円

〈注記事項〉

期首元本額	8,608,103円
期中追加設定元本額	100,141円
期中一部解約元本額	12,020円
1口当たり純資産額	0.9984円

純資産総額が元本を下回っており、その差額は13,799円です。

[当マザーファンドの当期末における元本の内訳]

UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	8,696,224円
-----------------------------	------------

損益の状況

（自2022年1月21日 至2023年1月20日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 8,772円
支 払 利 息	△ 8,772
(B) 当 期 損 益 金(A)	△ 8,772
(C) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 4,906
(D) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 141
(E) 解 約 差 損 益 金	20
(F) 計 (B+C+D+E)	△ 13,799
次 期 繰 越 損 益 金(F)	△ 13,799

（注1）損益の状況の中で(D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注2）損益の状況の中で(E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。